平成 25 年 3月 14 日

各　　位

会 社 名：　ジャパンフーズ株式会社
（コード：　2599　東証第１部）
代表者名：　代表取締役社長　　本所　良太
問合せ先：　取締役ＣＦＯ　　細井　富夫
（ＴＥＬ：　0475−35−2211）

大型ペットボトルライン リバイタライズのお知らせ

新技術・設備の導入による受託飲料充填事業（コアビジネス事業）の強化実現のため、自社工場内の既存大型ペットボトルライン（Tライン）にペットボトルブロー成型機、無菌充填機（炭酸・非炭酸兼用）を増設し、リバイタライズすることに決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本リバイタライズは、中期経営計画 “JUMP2015” -次世代へ- （2012年～2015年）における、昨年７月に稼働しました炭酸・非炭酸兼用　無菌充填ライン（Eライン）に続く、第２弾の設備投資の位置づけであり、中期経営計画の成長戦略を着実に実行するものであります。

記

１．設備投資の目的
（１）最新技術導入による更なる技術力の向上
（２）無菌充填飲料（炭酸・非炭酸）の製造による顧客ニーズへの的確な対応
（３）容器の軽量化及びインライン化による環境負荷の低減

２．投資内容
（１）設備内容：ペットボトルブロー成型設備、充填設備、液処理設備
（２）設置場所：本社工場（千葉県長生郡長柄町皿木２０３－１）敷地内
（３）総投資額：約30億円
（４）操業開始：平成26年３月予定

３．設備投資の特徴
（１）ペットボトルブロー成型から無菌充填の一貫製造
（２）炭酸・非炭酸兼用ライン（主要製造品種：炭酸・果汁・茶・コーヒー）
（３）充填速度は、毎分250本～400本
（４）1000ｍｌ～2000ｍｌのペットボトルに対応可能なマルチライン

４．今後の見通し
本件に伴う当社の今期の業績に与える影響はありません。

以上